

令和3年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【書写】

1 採択教科用図書

- 光村図書

2 採択理由

(1) 光村図書は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 単元の構成に関しては、学習の流れを「考える」「確かめる」「生かす」などの段階に分け学習を進めることで、学習のめあてに到達させるような工夫が見られる
- 「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「文字を使い分ける」等を用いて、文字への関心を高めようとする工夫が見られる。
- 学習効果や使用上の利便性については、毛筆教材の手本の右上に穂先の動きを示したり、文字の中心に印をつけることで配置を意識させたりするなど、生徒にとって分かりやすい工夫が見られる。

(2) 光村図書は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 生徒が、これまでの学びや経験を生かすことについては、毛筆での学びを「書写ブック」を用いて硬筆で書く活動につなげ、日常生活に生かせるような工夫が見られる。
- 自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるようにするために、歴史的建造物の文字を紹介し、身の回りにある様々な文字に関心が向くように工夫されている。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、光村図書の教科用図書が最適であるとして採択した。